（添付書類①）

令和　　年　　月　　日

事業内容

名称

代表電話番号

１　資本金、事業内容等

1. 資本金
2. 肥料取扱高

２　営業地域、従業員数等

（１）営業地域

（２）従業員数等

常勤職員数　　　　　　　　　　人（うち技術者数　　　　　　人）

（３）組織内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 本店・支店・出張所 | 住所 | 電話番号 | 代表者 |
|  |  |  |  |

（４）原材料仕入先

（５）事業開始年月日

（添付書類②）

生産事業場所在地略図

住　所

略　図

　　　　　（添付書類③）

保管施設所在地略図

住　所

略　図

* + 生産事業場所在地と保管施設所在地が同一の場合、添付資料②－２は省略出来る。

（特殊肥料生産業者届出書　添付書類③）

　　　　　（添付書類④）

生産事業場の現況写真

|  |
| --- |
| 生産施設建築物の外観がわかる写真 |
| 生産施設内部の状況がわかる写真 |

（添付書類⑤）

製造法（例）

国内間伐材樹皮（　　　ｍ３）＋生鶏糞（　　　ｍ３）

水分調整・混合　　　　　　発　　　酵　　　　　　　発　　酵

　　　　　　　堆　積　　（　ヶ月）　　切返し　（　ヶ月）

　　　　　　　　　　　発　　酵　　　　　　　　発　　酵

切返し（　　　添加）　（　ヶ月）　　切返し　（　ヶ月）

　　　　　　　　　発　　酵

切返し　　（　ヶ月）　　堆　積　　　　　　　　製品庫

　　　　　　　　　　　粉砕機、選別機（　　　メッシュ）

　　　　　　　　　　　　　　　　　包　　装　　　　２０ｋｇ

　　　　　　　　　　　貯蔵庫

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　バラ輸送

　　（添付書類⑥）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　目 | 同左記入欄 | 備　　考 |
| 肥料の種類  肥料の名称  主要原料および使用割合  成分含有量※  正味重量  生産量（見込み ｔ／月）  特殊肥料の特性  施用上の基準 | 窒素全量（％）　　　燐酸全量（％）  加里全量（％）　　　炭素窒素比(C/N比)  水分全量（％）  銅全量（㎎）　　　　　亜鉛全量（㎎）  石灰全量（%）　　　　微量要素（％）  １袋重量（kg）  １月　　　　２月　　　　３月　　　　４月  ５月　　　　６月　　　　７月　　　　８月  　９月　　　１０月　　　１１月　　　１２月  　年間合計 | ・堆肥、動物の排泄物等  ・届出の名称とする（商品名称）  ・使用割合は原則として重量％とし、数値は小数点第1の位までの数値とする  ・現物当たりの数値で記載する  【銅全量】  　豚糞を原料として使用し、現物１㎏当たり300㎎以上含有する場合に記載（㎎／㎏）  【亜鉛全量】  　豚糞又は鶏糞を原料として使用し、現物１㎏当たり900㎎以上含有する場合に記載（㎎／㎏）  【石灰全量】  　石灰を原料として使用し、現物１㎏当たり150㎎以上含有する場合に記載（%）  【微量要素】  　微量要素は石灰、鉱さい関係を原料としたものについて記載する  ・作物に対する効用、使用上の利点、土壌改良効果等を記載する  ・水田、畑地別に分けてａ当たりの施用量を作物別に記載する |

※「堆肥」と「動物の排せつ物」以外の特殊肥料については記載不要

（添付書類⑦）（肥料の種類が「堆肥」または「動物の排せつ物」の場合）

＜表示内容＞

|  |
| --- |
| 肥料の品質の確保等に関する法律に基づく表示 |
| 肥料の名称  肥料の種類  届出をした都道府県    表示者の氏名または名称及び住所    正味重量  生産した年月  原料    備考：生産に当たって使用された重量の大きい順である。    主要な成分の含有量等  　　窒素全量    　　りん酸全量  　　加里全量    　　炭素窒素比（C/N比）  　　銅全量  　　亜鉛全量  　　石灰全量  水分含有量 |
|
|

（添付書類⑦）（「堆肥」または「動物の排せつ物」以外の特殊肥料の場合）

＜表示内容＞

|  |
| --- |
|  |
| 特殊肥料 |
| 肥料の種類  肥料の名称  届出をした都道府県  原　　料  正味重量  生産した年月  生産業者の氏名または名称  　　　　　　及び住所 |
|
|

（添付書類⑦の記入例）

|  |
| --- |
| 特殊肥料の品質表示  特殊肥料のうち、「たい肥」と「動物の排せつ物」については、特殊肥料の品質表示基準に基づき、品質表示が必要です。 |

＜表示内容　例＞

|  |
| --- |
| 肥料の品質の確保等に関する法律に基づく表示 |
| 肥料の名称 　　　　　　　　ふくい鶏糞堆肥○○号  肥料の種類 　　　　　　　　**動物の排せつ物**もしくは**たい肥**  届出をした都道府県 　　　　　　福井県 特殊肥料生産第○○号  表示者の氏名または名称及び住所 　○○堆肥生産株式会社  　　　　　　　　　　　　　　　 　福井県○○市○○町○○－○○  正味重量 ２０ｷﾛｸﾞﾗﾑ(30ﾘｯﾄﾙ）  生産した年月　　　　 令和２年　３月  原料  　　鶏ふん、牛糞、わら類、樹皮  備考：１　生産に当たって使用された重量の大きい順である。  　　　　　２　腐熟を促進するために尿素を使用したものである。  **注　備考：２は、生産に当たって腐熟を促進する材料を使用する場合、その材料の名称**  **を明記して、備考にこのように記載。**  主要な成分の含有量等  　　窒素全量 　○○.○％  　　りん酸全量　○○.○％　　　小数点第1位まで記載  　　加里全量 　 ○○.○％  　　炭素窒素比（C/N比）　○  　　銅全量 　　○○○ｍｇ／ｋｇ  （豚ぷんを使用し、現物１キログラム当たり３００ミリグラ 　　　　　　　　　　ム以上含有する場合に記載）  　 亜鉛全量 ○○○ｍｇ／ｋｇ  （豚ぷんまたは鶏ふんを使用し、現物１キログラム当たり　　　　　　　　 ９００ミリグラム以上含有する場合に記載）  　 石灰全量 ○○○ｍｇ／ｋｇ  （石灰を使用し、現物１キログラム当たり１５０ミリグラム　　　　　　　 以上含有する場合に記載）  水分含有量 ○○.○％  　　　　　　　 （上記成分の含有量を乾物当たりで表示する場合に小数点第1位まで記載し、上記主題を「主要な成分の含有量等（乾物当たり）」と記載） |

**品質表示の表示の仕方について**

（１）肥料を袋などに入れる場合

　　　肥料の最小単位ごとに、袋などの外部の見やすい場所に、直接印刷するか、表示

　　　事項を記載した用紙を袋などからはがれないようにつけて下さい。

（２）バラの場合

表示事項を記載した用紙を手渡しなどで相手に渡して下さい。また、消費者が直接保管場所等に堆肥を取りに来る場合は、見やすい場所に表示票を大きく掲示して、堆肥に関する情報を伝えることもできます。

（３）文字の色、大きさについて

　　　表示に用いる文字および数字の色は、背景の色と対照的な色としてください。

　　　表示に用いる文字および数字は、日本産業規格Ｚ8305に規定する８ポイント以上の大きさとし、かつ消費者の見やすい書体としてください。ただし、肥料の正味重量が６キログラム未満の場合には、文字および数字の大きさはこの限りではありません。

（特殊肥料生産業者届出書添付書類⑦の記入例）

|  |
| --- |
| 特殊肥料の品質表示  特殊肥料のうち、「たい肥」と「動物の排せつ物」**以外のもの**については、以下の例により  表示してください。 |

＜表示内容　例＞

２㎝以上

２㎝以上

|  |
| --- |
|  |
| 特殊肥料 |
| ８㎝以上  　指定名　　　　　　　　　　　　　　米ぬか  肥料の名称　　　　　　　　　　　　○○米ぬか  届出をした都道府県　　　　　　　　福井県 特殊肥料生産第○○号  原料　　　　　　　　　　　　　　　米ぬか  正味重量　　　　　　　　　　　　　２０ｷﾛｸﾞﾗﾑ（３０ﾘｯﾄﾙ）  生産した年月 　　　　　　　　 令和２年　３月  生産業者の氏名または名称　　　　　△△堆肥生産株式会社  　　　　　　及び住所　　　　　　　　福井県○○市○○町○○－○○ |
|
|

7㎝以上

　備考

１．様式中最上部２センチメートルの部分は，容器又は包装の外部に縛り付け又は縫い

付ける場合を除き付けなくてもよい。

２．届出受理番号がある場合には,「届出を受理した都道府県」の欄に記載する。

３．生産した年月をこの様式に従い記載することが困難な場合には，この様式の「生産

した年月」の欄に記載箇所を表示の上，他の箇所に記載することができる。なお，販

売業者が表示する場合であって，生産した年月を知らないときは，「生産した年月」

の欄を「添付した年月」とし，添付した年月を記載する。

４．販売業者の氏名又は名称及び住所を記載する場合には，「生産業者の氏名又は名称

及び住所」の欄の下に「販売業者の氏名又は名称及び住所」の文字を付して記載する。

**表示の仕方について**

（１）肥料を袋などに入れる場合

　　　肥料の最小単位ごとに、袋などの外部の見やすい場所に、直接印刷するか、表示

　　　事項を記載した用紙を袋などからはがれないようにつけて下さい。

（２）バラの場合

表示事項を記載した用紙を手渡しなどで相手に渡して下さい。